

ハシケ1

5m



手をのばせば
すぐふれられる。
そんな世界を知るマガジン

VOL.

4



FEATURE

造形作家

岡本 彩さん

映画監督

谷 進一さん

COVER ART OF HANKEI 5m

今号の表紙アート

ハンケイ5m オリジナルクッキー缶

今号の表紙で使用したのは、「ハンケイ 5m オリジナルクッキー缶」です。奈良に工房を構える陶芸作家・岡本彩さん(P2)のお店「銀雪の里」と、本誌のコラボレーションにより、誕生しました。缶の中には、人を中心に、鳥やひつじのアイシングクッキーなど、いろいろな形のクッキーが詰まっています。「私たちの身近な半径5mの世界には多様な人たちが暮らしている」。そんな『ハンケイ 5m』のコンセプトを表現しています。ハート型のジャムやカラフルな生地のフレーバーは季節のフルーツによるもの。シーズンによって少しずつ雰囲気が変わるもの魅力です。パッケージの帯掛けは、デザイナー水野さやかさんが手がけました。人と人が仲良く並んでいる様子を「銀雪の里」のロゴモチーフ「雪の結晶」に見立て、デザインされています。

クッキーのデコレーションやラッピングなど、クッキー缶ができるまでにはたくさんの工程があります。ハンケイ 5m ショップでは、障がいがあってもその工程に参加できるような就労支援の場を準備中です。フリーマガジンから飛び出し、実店舗がスタートしたハンケイ 5m ショップ。ダイバーシティな社会を目指し、ひとつずつチャレンジしていきたいと思います。

「ハンケイ 5m オリジナルクッキー缶」は、ハンケイ 5m ショップにて限定販売予定!
△ハンケイ 5m ショップ情報は、右ページ 参照。

ハンケイ 5m

手をのばせば
すぐふれられる。
そんな世界を知るマガジン

VOL.4

CONTENTS

- 表2 ハンケイ 5m ショップ
イベント開催情報
- FEATURE 1**
02 岡本 彩さん
イッチン技法の陶芸作品と
アイシングクッキーを手がける
- FEATURE 2**
06 谷 進一さん
手話映画を撮り続ける
- 10 俊朗の映画話
薬剤師 DJ の音楽論
- 11 ホホホのすすめ
僕の大好きなボッチャのこと
- 12 駅の昇降機、ご存知ですか?
映画『ヒゲの校長』を見に行こう
ハンケイ 5m オフィシャルソーター
- 13 ハンケイ 5m vol.4 発行にあたり
RECOMMENDED CINEMA



8/1-15 ※個展開催期間中は土日の営業日が通常と異なります。
OPEN:8/7(日)、8/14(日) CLOSE:8/6(土)、8/13(土)

大井将義 初個展「いつも想う夢」

奈良県出身の21歳、大井将義さんによる初の作品展です。幼少期から絵画教室に通い、17歳から油絵の制作を始めた大井さん。第37回全日本こども美術大賞展 特選など、数々の賞を受賞されています。色彩豊かな油絵が、店内を彩ります。

ハンケイ 5m ショップ イベント開催情報

京都・四条烏丸にある、ハンケイ 5m ショップでは、店内にてさまざまなイベントやワークショップを開催しています。最新情報は各種SNSにて発信中! ゼひフォローしてください。



ハンケイ 5m ショップ
Instagram
@hankei_5m_shop



ハンケイ 5m ショップ公式LINE
オンラインショップ・入荷情報は
こちらをチェック!



8/24 生いちごサンドクッキー&
抹茶たて体験ワークショップ

「銀雪の里」の生いちごサンドクッキーと抹茶たて体験を楽しむワークショップです。「銀雪の里」のクッキーといちごジャムを使った生いちごサンドクッキーの手作り体験をした後、和束町産の上質な抹茶「悠以の和」の抹茶たて体験ができます。甘酸っぱいクッキーと、ほろ苦い抹茶のハーモニーをお楽しみください。

講師:銀雪の里 岡本彩さん
参加費:2,500円(税込)
お問合せ・お申し込み:080-1475-3370 (店長:谷田)

9/26 爪に優しいネイル&
抹茶たて体験ワークショップ

ネイルと抹茶たて体験を楽しむワークショップです。使用的マニキュア「シェルズコート」は、天然素材で身体に優しく、ネイルの刺激臭がないもの。「シェルズコート」を手がける田中志津さんがその人に似合うネイルをアドバイスください。

講師:Nail for all 田中志津さん
参加費:2,500円(税込)
お問合せ・お申し込み:080-1475-3370 (店長:谷田)



ハンケイ 5m ショップ

京都市下京区烏丸通り四条下ル
からすま京都ホテル内1F
(京都市営地下鉄「四条駅」南出口6番 徒歩1分、
阪急「烏丸駅」西出口23番 徒歩1分)
OPEN 10時~15時 土曜のみ18時まで営業
CLOSE 火、木、日 / TEL.080-1475-3370

予告 10/2~

Hiro Ge Tai

作品展

吉本の芸人兼作家のたい
ぞうさんと作家の佐藤紘
子さんによるコラボユニッ
トが作品展を開催予定!

「それぞれが役割を担っていて、それが欠けても物語は完成しない。すべてが支え合っているということを、作品で表現したい」



FEATURE 1

イッチン技法の陶芸作品と、
アイシングクッキー。
繊細でありながら、
生命感あふれる
作品を手がける造形作家

岡本 彩さん



缶の中には、まだ誰も知らない物語が詰まっている。初めて出会った絵本のページをめくるように、ゆっくりとふたを開けよう。それは、小さな世界に通じる扉だ。いつの日か探していた青い鳥、どこかで出会った子羊。子どものころに思い描いた夢の世界をそつくりそのままお菓子にしたような愛らしいクッキーの数々に、思わず心が踊り始める。

このクッキーを作っている岡本彩さんは、陶芸も手がける造形作家だ。奈良市内で器とお菓子の店「銀雪の里」を構え、併設するアトリエ「銀雪窯」で作陶に励んでいる。草花や小鳥などの生き物をモチーフとしたアイシングクッキー、繊細な紋様が特徴的な陶芸作品。ブローチのようなクッキー、クッキーのようないわしあー……。岡本さんの作品はどちらも色彩や風合いが似ていて、一瞬迷ってしまうくらいだ。個性的で可愛く、全国に多くのファンを持つのも頷ける。

母から教わった菓子作りと、志した陶芸の道。意外な共通点が、個性を育む。

「銀雪の里」は奈良市の中心市街地である奈良町の北側、通称「きたまち」と呼ばれる地区に店を構える。

克ッキーでも陶芸でも、岡本さんが作品から生み出す物語は、ただ明るく楽しいだけではない。誰もが心の内に抱えている痛みも含めて、「生きる」ことの両面に寄り添う優しさが、作品に表現されている。

たとえば、動物や人の表情など、細やかなアイシングが施されたクッキーも、形や大きさがどれも微妙に異なり、一つとして同じものはない。目が少し小さい羊も可愛く、ちょっと耳が大きな猫も人懐っこく見える。「そろってなくとも形を整えたりせず、そのまま仕上げます。それぞれが役割を担っていて、それが欠けても物語は完成

しないと思うんです。すべてが支え合っているということを、作品で表現したい」。「銀雪の里」のクッキー缶の中で紡がれる物語は、多様な生命がつながり合う優しさにあふれている。

日頃から、このように作品づくりをする岡本さんが、このたび『ハンケイ5m』とのコラボレーション商品を新たに制作することになった。「この雑誌のコンセプトに、私の作品のイメージと重なる親和性を感じました」。鳥や羊、ハートや人が楽しそうに缶に詰まつたオリジナルのクッキーと、同柄の茶碗と小皿。「つながり、連なる」をテーマに、岡本さんと『ハンケイ5m』の世界観が混ざり合った作品だ。「人のまわりに鳥がいて、動物がいる。人から始まるつながりによって世界が広がっていくような、そんなストーリーを大切にしています」。思いを表現したクッキーの原材料には、なるべく自然の食材を使うよう心がけているのだそう。明るく力強いイメージの黄色はカボチャや、華やかで深みのある赤色、淡く柔らかなピンク色はフランボワーズやいちごを使う。「生まれ育った奈良のものを使いたい」という思いもあり、いちごは地元特産りあるクッキーに仕上げている。



岡本さん作の器とアイシングクッキー。器に描かれた小鳥と、同じ小鳥のアイシングクッキーは、まるで器から飛び出してきたかのよう。

人から始まるつながりによって
世界が広がっていく。
そんなストーリーを大切にしたい。



岡本さん作のブローチ。クッキーのようで食べたくなる。



古民家を店舗にした「銀雪の里」。



「ひつじの家族」のクッキー缶。百貨店での出店も多く、店頭に並ぶと、販売後すぐに売り切れるという人気ぶり。

「全身を使う『手話の表現力』に
圧倒されて気付いた、新しい世界。
その広がりを、映像で伝えたい」

「手話」が作り出す世界に魅せられ、映画を撮り続けている人がいる。谷進一さん、50歳。2008年に初めて短編作品を発表して以来、多数の手話映画を制作してきた。今秋に公開を予定している新作『ヒゲの校長』では、大正から昭和の初めを舞台に、大阪市立聾啞学校の校長だった高橋潔の生涯を描く。唇の動きから声を読み取る「口話」による教育が急拡大する時代に抗い、手話を守り抜いた高橋潔の生き様に迫る作品だ。

谷さんは、訪問看護の仕事で生活を安定させ、手話映画の自主制作に

情熱を注いできた。原動力になつてゐるのは、20代で出会つた「本物の手話」が持つ表現としての強さだ。学生時代に演劇の道を志して以来、数々の舞台や映画に参加して「誰も作つていない分野」を模索してきた谷さん。手話映画は自身のオリジナリティを追求し、観客に見てもらうことで完成するコミュニケーションでもある。「聴覚に障がいがある人たちだけでなく、一般の方にも手話に興味を持つてもらい、実際に手話に触れる機会になればいいな」と思っています。映画監督として、手話という表現が持つ力強さを画面を通して

「一番後ろの席まで届いた、
『手話』に込められた感情と熱
た。」

手話との出会いは、大学卒業後、
アルバイトに励みながら劇団や演劇
ユニットの舞台に参加していた20代
半ばの頃。知人に誘われて、聴こえ
ない人と聴こえる人がともに演じる
京都の劇団「あしたの会」の公演に
参加することになった。「手話を知
らなくともいいから」と、学校の先
生役を頼まれたんです。参加する前
に一度、舞台を見に行つて。そこで



FEATURE 2

映画監督
谷 進一 さん

手話映画を撮り続ける

少數者のために、 権力と対峙した高橋潔。 誰をも包み込む、その信念と愛。



看護師、役者、映画監督と多彩な顔を持つ、谷進一さん。
自らを「注射の打てる役者&監督」と紹介することも。



映画『ヒゲの校長』より。尾中友哉さん演じる高橋清(右)と、日永貴子さんが演じる妻の醜子(左)。



映画『ヒゲの校長』
詳しくはP12へ！



大阪市立聾唖学校の教員・福島彦次郎役の前田浩さん。拍手に包まれ花束を受け取る、クラシックアップのシーン。

「生きた言葉」としての手話。
その奥深さと、禁じられた時代の真実
自身を口曜大工ならぬ「口曜映画監督」と称する谷さんは、平日の月曜から金曜は訪問看護師として働き、患者さんの自宅を訪ねて回っている。「撮影は週末の土日だけですが、看護師の仕事でも聴覚に障がいがある患者さんを10名くらい担当しています。そういう意味では、普段の仕事が手話の勉強になっている面

新作「ヒゲの校長」で主人公として描いた高橋潔は、大阪市立聾唖学校の校長として、日本のろう教育に大きな影響を与えた人物だ。アメリカで考案された「口話法」(口元を読み取り発話者の言葉を理解する方法)を手話より優れたものとして位置付け、日本のろう教育から手話が廃絶されかかっていた昭和初期に、高橋潔はただ一人で異を唱え続けた。

「手話を禁止し口話だけの教育では、ろう者それぞの個性に応じた適切な教育は不可能だ」と、口話と手話のどちらも活用する「適性教育」の実践を説いた高橋潔。当時の文部大臣や、尾張徳川家の第19代当主で貴族院議員の徳川義親が会長を務めた「聾教育振興会」をはじめとする口話推進の勢力が、大阪市立聾唖学校を例えて「大阪城はまだ落ちないのか」と揶揄するほど、粘り強く手話の重要性を訴えたという。

「少數者のことは考えず、多数者に合わせるという空気の中で『話せない人は、話せる人に合わせるべきだ。そのために口話を身につけないと』という流れがあったのかもしれない。少數者のために、口話と手話のせめぎ合いの中で権力と闘った高橋潔の姿を、なんとしても描きたいと思いました」。

「生きた言葉」としての手話。
その奥深さと、禁じられた時代の真実
自身を口曜大工ならぬ「口曜映画監督」と称する谷さんは、平日の月曜から金曜は訪問看護師として働き、患者さんの自宅を訪ねて回っている。「撮影は週末の土日だけですが、看護師の仕事でも聴覚に障がいがある患者さんを10名くらい担当しています。そういう意味では、普段の仕事が手話の勉強になっている面

自身を口曜大工ならぬ「口曜映画監督」と称する谷さんは、平日の月曜から金曜は訪問看護師として働き、患者さんの自宅を訪ねて回っている。「撮影は週末の土日だけですが、看護師の仕事でも聴覚に障がいがある患者さんを10名くらい担当しています。そういう意味では、普段の仕事が手話の勉強になっている面

初めて手話演劇を見て、衝撃を受けました」。舞台の上で全身を使い、手話で表現している役者たち。そこに込められた感情や熱は、満員の客席の一番後ろに立っていた谷さんを圧倒するほどの力強さを持っていた。

「なまの手話って、こんなにすごいのか。僕はこれまで、声だけに頼つてきたんやなと気づきました」。

谷さんは客演としての参加をきっかけに、「あしたの会」に入団。稽古の合間に手話を教わり、手話サークルや手話講座に通った。手話を覚える中で、手話の映画や娯楽作品がほとんどないことに気がついた。「手話の映画があつたらいいな」。そこから手話映画の監督としての歩みが始まった。

「生きた言葉」としての手話。
その奥深さと、禁じられた時代の真実
自身を口曜大工ならぬ「口曜映画監督」と称する谷さんは、平日の月曜から金曜は訪問看護師として働き、患者さんの自宅を訪ねて回っている。「撮影は週末の土日だけですが、看護師の仕事でも聴覚に障がいがある患者さんを10名くらい担当しています。そういう意味では、普段の仕事が手話の勉強になっている面

自身を口曜大工ならぬ「口曜映画監督」と称する谷さんは、平日の月曜から金曜は訪問看護師として働き、患者さんの自宅を訪ねて回っている。「撮影は週末の土日だけですが、看護師の仕事でも聴覚に障がいがある患者さんを10名くらい担当しています。そういう意味では、普段の仕事が手話の勉強になっている面

世の中に新しいものが登場すると、それに応じて新たな手話が生まれる。『生きた言葉』として次々に新しい広がりを生み出すのも、手話の奥深さだという。テレビでも手話通訳が段々と定着し、手話が使われている光景は今や日常のものだ。でも、歴史をさかのぼれば、ほんの少し前まで、手話を使うことが禁止されていた時代があった。

「もう者の方でも若い世代は、手話が禁止されていたという事実を知らない人も多い。僕が手話映画を撮り続けているのは、危機的な状況の中で手話を守った人たちがいた事実を、映像として残したいという意味もあります」。

口話と手話のせめぎ合い。 「少數者のために」という信念

「生きた言葉」としての手話。
その奥深さと、禁じられた時代の真実
自身を口曜大工ならぬ「口曜映画監督」と称する谷さんは、平日の月曜から金曜は訪問看護師として働き、患者さんの自宅を訪ねて回っている。「撮影は週末の土日だけですが、看護師の仕事でも聴覚に障がいがある患者さんを10名くらい担当しています。そういう意味では、普段の仕事が手話の勉強になっている面

自身を口曜大工ならぬ「口曜映画監督」と称する谷さんは、平日の月曜から金曜は訪問看護師として働き、患者さんの自宅を訪ねて回っている。「撮影は週末の土日だけですが、看護師の仕事でも聴覚に障がいがある患者さんを10名くらい担当しています。そういう意味では、普段の仕事が手話の勉強になっている面

自身を口曜大工ならぬ「口曜映画監督」と称する谷さんは、平日の月曜から金曜は訪問看護師として働き、患者さんの自宅を訪ねて回っている。「撮影は週末の土日だけですが、看護師の仕事でも聴覚に障がいがある患者さんを10名くらい担当しています。そういう意味では、普段の仕事が手話の勉強になっている面

日本語に方言があるように、手話にも方言があり、若者と高齢者など世代によっても異なる手話を使う。「若い人はどんどん新しい手話をやって、自分たちで使い始めるんでありますね」。

日本語に方言があるように、手話にも方言があり、若者と高齢者など世代によっても異なる手話を使う。

俊朗の映画話

年間100本映画を見る

俳優・福山俊朗の映画コラム



福山 俊朗

神戸大学在学中に劇団そとばこまちに入団、15年間で在籍しフリーにて舞台・テレビ・映画に多数出演。FMラジオのDJ、歌のお兄さん、映画監督などマルチに活躍中。

薬剤師DJの音楽論

ゆう薬局の薬剤師による
イチオシ音楽紹介



船戸 一晴 (キャッチャーホーク)

ゆう薬局の薬剤師、ラジオパーソナリティ、DJ。FMたんご:みゅ~じっくばふえCatchy(水曜12時~)。FMまいづる、Radio Mix Kyoto:Premium Kyoto(月曜16時~)。

今回は僕のベストな映画をご紹介します。といっても最初公開時にこの映画を見た時は全然ダメでした。好きな監督だったので期待しながら映画館で見たのですが、家族の喧嘩が延々と続き、顔のアップがやたら多く、正直最後まで見るのが苦痛でした。でも最近なぜか気になつてDVDで見返してみたら、じつとしているらくなくなるほど心がざわざわ震えました。ゲイの主人公が自分に死期が迫っていることを知り、離れていた家族に会いに来るお話で、ほほ家族の5人しか出てきません。舞台はほとんどが家中で、そして主人公はセリフが極端に少ない。こんな地味な映画なんですが(失礼)、物語やセリフ、役者の演技、音楽、明かり、カメラワーク等々、映画を作る全てが人間の本質を捉えていて、そうであることしかできない人間の弱さや不器用さ、愛らしさ、ちょっとした感情の機微をこれでもかと突きつけてきました。終わつた後しばらく放心

状態で、そして泣きました。なぜこの映画に対する気持ちがこんなに変わったのかはわかりません。でもこんな体験ができるのは、この映画が間違いない人に影響を及ぼすことのできるすごい力を持った作品だからだと思います。

最後に今年一月に亡くなつた主人公ルイ役のギャスパー・ウリエルさんのご冥福をお祈りいたします。ギャスパーさんの訃報は2回目を見た後で知つたのですが、ギャスパーさんが「もう一回見た方がいいよ」と教えてくれたような気がしています。



たかが世界の終わり
2016年 / カナダ・フランス / 99分 / 監督: グザヴィエ・ドラン
© Shayne Laverdiere, Sons of Manual

今日は新作『Harry's House』が世界的大ヒット中、男性らしさを軽やかに拡張しながら活動する「ハリー・スタイルズ」を紹介！ ワン・ダイレクションのメンバーだったハリー、「ファッショニジェンダーの境界線は必要ない」というメッセージを打ち出しています。2020年秋には男性単独として初めてアメリカ版女性誌『VOGUE』の表紙を飾り、ドレスやスカートをまとつたスタイルを披露。「服は楽しんだり、実験したり、遊んでみたりするためにある。男性のための服だけではなく、女性のための服みたいな障壁を取り除けば、楽しむことのできる領域が広がるよね」というコメントからは、男性らしさに捕らわれない自由と寛容性を感じられます。以前からLGBTQの支援活動を続けており、ライブ中もファンのカミングアウトをサポートしたことでも最近話題になりました。

私生活では(名作『Booksma

「』を手掛けた)監督で俳優のオリヴィア・ワイルドと交際中。アルバムには彼女に宛てたと思われるような曲が多く、内省的ながら私生活が充実しリラックスしている様子が作品から伝わってきます。



ハリー・スタイルズ
アルバム『Harry's House』
ソニー・ミュージック

Recommended Books

ホホホのすすめ

ホホホ座座長・山下賢二が語るおすすめブックス談



山下 賢二

出版社勤務や書店員などを経験し、2004年に「ガケ書房」を開業。2015年移転・改名し、本屋であり雑貨屋でありお土産屋でもある店「ホホホ座」をオープン。

Recommended Sports

僕の大好きなボッチャのこと

トヨタカローラ京都のボッチャ普及活動コラム



田中 孝洋

トヨタカローラ京都の広報担当。障がいのあるなしに関わらず老若男女が楽しめるスポーツ、ボッチャの普及に力をいれる。

『ここで唐揚げ弁当を食べないでください』は、歌人・小原晩のエッセイ集である。リズムが大事な「短歌」というジャンルで活動する作家だからか、とにかくスイスイ読める。そして何よりひとつひとつの言葉のチョイスの小技が効いていて、笑えて、少し泣ける。

四人家族全員が久しぶりに揃つて、回転寿司に行く話がある。音信不通気味の訳アリ兄まで参加した久日曜日が大好きだったと著者は書く。『誰よりも高く豪快に皿を積み上げた父はもういない。今日の父はほんの少しだけ食べて、冗談を飛ばして、あとは咳をしていました。いくらブランクがあったとしても、家族の関係性は食事を囲んだ瞬間に

戻ることがある。ただ違うのは、それぞれの大人の事情。そのギャップがどうしようもなく埋められない場合は、実家に皆が揃つていた自分を思い出しながら振る舞うしかない。かつての僕なら、子ども側の振る舞いでこの場面を読んでいたんだろう。しかし、今は弱った父親の気持ちを容易に想像できる。回転寿司という家族時間。その時間との別れ。普通に振る舞う妻、子どもの顔に戻つてくれている子どもたち。

『ここで唐揚げ弁当を食べないでください』は、歌人・小原晩のエッセイ集である。リズムが大事な「短歌」というジャンルで活動する作家だからか、とにかくスイスイ読める。そして何よりひとつひとつの言葉のチョイスの小技が効いていて、笑えて、少し泣ける。

四人家族全員が久しぶりに揃つて、回転寿司に行く話がある。音信不通気味の訳アリ兄まで参加した久日曜日が大好きだったと著者は書く。『誰よりも高く豪快に皿を積み上げた父はもういない。今日の父はほんの少しだけ食べて、冗談を飛ばして、あとは咳をしていました。いくらブランクがあったとしても、

家族の関係性は食事を囲んだ瞬間に

戻ることがある。ただ違うのは、それぞれの大人の事情。そのギャップがどうしようもなく埋められない場合は、実家に皆が揃つていた自分を思い出しながら振る舞うしかない。かつての僕なら、子ども側の振る舞いでこの場面を読んでいたんだろう。しかし、今は弱った父親の気持ちを容易に想像できる。回転寿司という家族時間。その時間との別れ。普通に振る舞う妻、子どもの顔に戻つてくれている子どもたち。

人生を思い返したとき、新しく始める節目では失敗がついてまわり、一度でうまくいったことはあまりない気がする。

スポーツの多くはゴールが固定されている。「ゴールにむかって直走る」が私のスポーツに対してのイメージだった。そのことが私をスポーツから遠ざけていたように思える。

ボッチャは違った。

ボッチャの「ゴールが動く」という仕様が、人生の「ゴールは決まっておらず、「ゴールは動いても良いのだけ」と語りかけてくれているように思えた。ゴールは動くもの、その時

にまた努力すればいい、と。ボッチャを自分の人生と重ねたことで、ボッチャが私にとって普通だが特別なスポーツとなつた。私とボッチャは一生の付き合いとなるだろう。良いこともそうでないこともあります。その一つひとつがあつたからこそボッチャに出会えた。それは偶然が重なったことだろうが、ボッチャと出会えたことは私にとって幸運な出来事であった。私は自分の人生を喜び、それを与えてくれた過去に感謝している。

高田信之選手
『ハンケイ5m』vol.3より

にまた努力すればいい、と。ボッチャを自分の人生と重ねたことで、ボッチャが私にとって普通だが特別なスポーツとなつた。私とボッチャは一生の付き合いとなるだろう。良いこともそうでないこともあります。その一つひとつがあつたからこそボッチャに出会えた。それは偶然が重なったこと

駅の昇降機、ご存知ですか？

京都市営地下鉄の全31駅の中で、

唯一「四条駅」にのみ設置されている昇降機。

市営地下鉄と阪急電車を結ぶ連絡通路には

16段の階段があり、上り下りが困難な方の

移動をサポートしています。

操作を担う駅員・水上裕貴さんの視点から、

昇降機をめぐるさまざまなお客さまとのエピソードを

ご紹介します。

episode 02

ベビーカーの親子

京都の街をつなぐ京都
市営地下鉄は、毎日、多くの人たちに利用されています。子育て中のお母さんやお父さんにとって、乗り換える移動もひと仕事です。

そんな時に活躍するのが、やはり昇降機。駅員の水上さんは「赤ちゃんと一緒に乗せたベビーカーと一緒に、お母さんやお父さんはもちろん、お兄ちゃんやお姉ちゃんも一緒に乗っています

ただくこともあります」といいます。普段なかなか

目にすることがない昇降機に乗る体験は、短くて

も特別な時間。ゆっくりと動く昇降機の中から、

机に乗る体験は、短くて

最新情報は、
映画『ヒゲの校長』
公式Twitterをチェック！



地下鉄四条駅にある昇降機はFujitakaが設置・メンテナンスを行なっています！

全国各地の公共施設からご家庭まで、さまざまな階段昇降機をサポート。バリアフリーな社会の実現に貢献します。

京都市下京区東堀小路町606 三旺京都駅前ビル7F [Fujitakaお問合せ受付窓口] TEL:0120-533771 (受付時間:月曜~金曜10時~17時 ※祝日を除く)

ハンケイ5m

vol.4 発行にあたり

手をのばせば
すぐふれられる。
そんな世界を知るマガジン

vol.4

ハンケイ 5m vol.4

2022年7月15日発行

発行 株式会社アドナース
京都市西京区大原野西境谷町2丁目14-10
075-754-6174
株式会社union.a
京都市左京区北白川西平井町22-2
075-724-0410

企画・制作 株式会社union.a

Staff 冨城新子 吳玲奈
中山みゆき 山田梨世
鈴木穂乃 龍太郎
辻正美 北原靖浩
もりはなぐみ

スペシャルアドバイザー 鎌田智広

映画だったり、クッキーだったり……。
みんなに伝えたい!と強く思ったことを、
誰かがどこかで作品にしているのって
素晴らしい。
円城新子(編集)

一度すれ違ったものと、再び出会う。
そのときに発見がある。
いろんなものを見聞きしよう。
山田梨世(編集)

いろどりある人生って、
たくさんの
人の想いで作られている
そう感じた取材でした。
辻正美(カメラ)

いつの時代も仁の人はまっすぐに、
橋を架け道を作りに行く。
私たちは知らずと
その橋や道を歩いている。
森華(デザイン)

今年は祇園祭・歩行者天国開催ですね。
ハンケイ5mショップにてスペシャル販売いたします!
インスタチェックのうえ、是非お越しください!
鎌田智広(スペシャルアドバイザー)

多様さを認めるのって大事!
「変化」「進歩」は、
多様性から生まれると思うから。
画一性ではなく、ね。
吳玲奈(編集)

「正しさ」という敷石の下に、
豊かな言葉が散らばっている。
龍太郎(ライター)

友人夫婦の会話手段は手話。
とても仲良しで徹底的に話し合う。
手話の表現力、雄弁さはすごい。
中山みゆき(編集)

権力にも屈まず
手話を守りぬいた人がいる。
その事実に心動かされました。
鈴木穂乃(編集)

RECOMMENDED CINEMA

京都シネマおすすめ映画



9/9(金)公開

LOVE LIFE

2022 | 日 | 123分

監督:深田晃司
出演:木村文乃、永山絢斗、
砂田アトム、山崎紘菜

©2022映画『LOVE LIFE』製作委員会 &
COMME DES CINEMAS
<https://lovelife-movie.com/>

京都みなみ会館おすすめ映画



7/29(金)~8/18(木)公開

**「ゴッドファーザー」
三部作一挙上映**

1972 | 米 | 175分 |
監督:フランシス・フォード・コッポラ

©1972 by Paramount Pictures
Corporation and The Coppola
Company. All Rights Reserved.

愛する夫と愛する息子、幸せな人生を手にしたはずの妙子に、ある日突然ふりかかる悲しい出来事、そこから明らかになる本当の気持ち。そして彼女が選ぶ人生とは……。『淵に立つ』『よがよが』の深田晃司監督9本目の長編映画は、ミュージシャン・矢野顕子の同名楽曲から着想され、構想に20年を経て完成した、“愛”と“人生”を真正面からとらえ本質を覗くえぐり出す人間ドラマ。

上映情報のご確認は[こちら](#)

京都シネマ www.kyotoscinema.jp

京都市下京区烏丸通四条下西側 COCON 烏丸3F ☎ 075-353-4723

ニューヨークの裏社会を牛耳るイタリア系マフィアのコルレオーネ・ファミリーを描いた「ゴッドファーザー」シリーズ三部作(PART1~3)を週替わりで一挙上映! フランシス・フォード・コッポラ監督による映画史に残る傑作を是非スクリーンでお楽しみください!

上映情報のご確認は[こちら](#)

京都みなみ会館 <https://kyoto-minamikaikan.jp/>

京都市南区西九条川原町110 ☎ 075-661-3993

HANKEI 5M OFFICIAL SUPPORTER

私たちがハンケイ5mを応援しています!

RPC

京都ではたらくな人々に
ライブな福利厚生を提案しています。
(公財)京都中小企業振興センター
www.kpc.or.jp

ハンケイ5m 設置・サポーター募集について

『ハンケイ5m』をもっと多くの方に手に取っていた
だけるよう、新規設置場所を随時募集しています。
また、『ハンケイ5m』の価値観に賛同してくれるサ
ポーター企業様・団体様を募集しています。(一口
5万円~)お問い合わせは、info@hankei500.comまで。



P9にて、監督・谷進一さんインタビュー掲載中!
映画『ヒゲの校長』を見に行こう

手話の普及に努めた教育者、高橋潔の生涯
を描いた手話映画『ヒゲの校長』。2022年秋、
クラウドファンディングの支援者向け先行上
映会後、順次一般向けに公開予定です。

STORY

大正末期、大阪市立聾哑学校の校長となった
高橋潔。その当時、ろうの子ども達への教育は
口話法(口元を読み取り理解する方法)が席
巻し、手話は禁止されていた。高橋はそんな世
の流れに対し、異を唱える。手話を守るために、
ろう教員、聴者の教員と手を取り合い、口話推
進派との軋轢に立ち向かうのであった。眞の
教育を実践した高橋の人生が伝える、共存と
は――。





X union.a